



ぬまさんぽ

「気仙沼まちなかエリアデザイン会議(*)」では、気仙沼の象徴的な海と山を感じられるような、新たな体験アクティビティの開発に取り組んでいます。今回はその社会実験の一環として「ぬまさんぽ」を開催します。「ぬまさんぽ」は、歴史や文化が凝縮された内湾～市役所周辺エリアを、専門家のガイドを聞きながら歩く、アクティビティツアーです。普通の観光ガイドで聞けない気仙沼の地学的、歴史的、文化的な魅力や楽しみ方について、古い写真や地図と今の風景とを照らし合わせながら、まるごと解説します。

気仙沼をよく知っている方も、よく知らない方も、いつもと変わった視点でまちを歩いてみれば、きっと新たな発見や驚きがあるはず！秋の紅葉シーズンに、一緒に港まちを歩いてみませんか？

※ 気仙沼まちなかエリアデザイン会議… 気仙沼市庁舎移転後の跡地周辺及び内湾地区のまちづくりの取組指針「気仙沼まちなかエリアビジョン」の具現化を図る官民組織。



ガイド紹介 かやおか まさみつ
萱岡 雅光

1990年生まれ、福井県出身。盛岡市文化財調査員を経て、現在はリアス・アーク美術館で歴史・民俗資料の担当学芸員をしている。まちを歩いて古いものを見つめることや、地域のお年寄りから昔話を聞くことが生きがい。まちなかで建物や道、草むらの石などをひたすら見つめていることがしばしばあるが、怪しい者ではない。

参加費無料
途中の飲食費は自己負担

集合 神明崎公園 (宮城県気仙沼市魚町2丁目6-23)
時間 10:00-12:00 (集合9:45)

11/11(土) ベーシックツアー

気仙沼の内湾地区のスポットを巡りながら、ガイドが歴史や文化について解説します。まちなかを歩きつつ、ちょっとした坂や丘にも登り、さまざまな「視点」からまちを眺めるツアーです。

11/23(木) ちょっとだけ マニアックツアー

「ベーシックツアー」と歩くコースは概ね同様ですが、立ち寄るスポットや解説の内容がちょっとだけマニアックになります。地元の方や、よりディープに気仙沼を楽しみたい方にお勧めです。

※両日も歩くコースは概ね同様です。寄り道する場所や、解説の内容が少し変化します。

申込方法・お問い合わせ

QRコードを読み取り
Googleフォームから
予約してください



定員8名・先着順

問い合わせ : 気仙沼まちなかエリアプラットフォーム HP お問い合わせフォーム
 注意事項 : 平地を歩くほか坂や丘、神社の階段などを登り降ります。動きやすい服装でお越しください。歩く距離は2Km程度です。途中、10分～15分程度の休憩があります。
 その他 : 小雨決行(中止の場合は以下のHP・SNSに掲載し、参加者には個別にご連絡します)
 主催 : 気仙沼まちなかエリアデザイン会議

